

8人制競技規則に関して（13ブロック大会にて施行）

人数について

- ① 試合成立の最小人数は、8名とする。（試合開始時）
※試合開始時に選手が8人揃わない場合には、参考試合とする。
- ② 選手が退場（レッドカード・イエローカード累積）の場合には、そのハーフは7人で試合を行う。
退場になったハーフが前半だった場合、後半は選手の補充をすること
※選手の補充が出来ない場合には、その試合を参考試合とする。

交代の手続き

- ① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。
- ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず、行う事ができる。
※①～③までの交代については、主審、補助審判の承認を受ける必要はない。
- ④ ゴールキーパーについてはアウトオブプレー時に主審に通告して行うことができる。
交代ゾーンからの入れ替えとする。
- ⑤ 怪我の場合には、主審のコントロールにより、交代ゾーン以外から退出できる。

不正入場に関して

選手の入れ替えの際、交代要員が先にフィールド内に進入した場合、選手が戦略的に意図をもって進入したと主審が判断した場合のみ、不正入場した選手はイエローカードを示される。不正入場を防止するために、チームにて選手に指導をすること。

交代は、該当選手同士で行うことが望ましいが、ベンチより監督、またはコーチが声で合図をしても良い。

補助審判について

- ① 補助審判は、交代の手続が円滑に行われるように主審を援助する。
（競技者が交代ゾーンから出てから、交代要員が入ることを監視し、指導する。）
- ② フィールド内の選手に交代することを伝える必要はない。

PK戦について

トーナメント戦でその試合の勝敗をつける場合には、両チーム5人ずつのPK戦を行う。
5人ずつのキックを行い、同点の場合には、サドンデスとする。

その他

キックオフシュートが直接相手ゴールに入った場合、相手チームのゴールキックで再開する。

2013年度13ブロック大会より施行